

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 鈴木 一也

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和7年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. ゆめたろう スマイルマラソ ン中止について	【趣旨説明】 9月議会の一般質問で、産業まつりが1日のみの開催となったことに関連し、町行事が、どんどん縮小や廃止になっていくのではと問いました。その時の答弁では「縮小や廃止はしない」と回答がありました。しかし、そのわずか1か月後の行政報告会で、「ゆめたろうスマイルマラソン」は今年度をもって最後とするとの報告がありました。 9月議会の答弁は何だったのでしょうか。あまりの変わりように愕然としました。 「夢に向かって情熱で走れ」というキャッチフレーズで始まった「ゆめたろうスマイルマラソン」は、来年1月で27回目を迎えます。第1回大会の開催にあたっては、当時の商工会青年部の皆さんをはじめ、議員も多く関わり、道路使用許可など警察との交渉やコースの選定など、多くの苦労を経て実現した大会です。現在では、毎年町内外から約2000人が参加する大きなイベントとなっています。 現在計画が進められている第6次武豊町総合計画では、町内で行われるスポーツイベントやサークル活動に「誰もが気軽に参加でき、多くの人と一緒に交流できるまち」を目指すとされています。その計画の中にも、ゆめたろうスマイルマラソンの写真が掲載されています。 それにもかかわらず、なぜ本町の代表的なイベントであるマラソン大会が中止されるのでしょうか。このような重要な事業の中止を、実行委員会だけで判断して決めてしまってよいのでしょうか。 また、観光資源でもあるこのマラソン大会に、大勢の方が町外から、毎年楽しみに参加しています。 私自身も、10月に長野県の信州駒ヶ根ハーフマラソンや先月には大府シティマラソンに参加しましたが、どの大会も、大勢のボランティアの方が明るい笑顔で迎え入れてくれて、気持ちよく走ることができました。町内外のランナーの皆さんも、武豊町の大会を大変楽しみにしていることと思います。 このように多くの方に親しまれている「ゆめたろうスマイルマラソン」の中止は、納得しがたいものがあります。 行事を止めることは簡単ですが。再開するのは非常に難しく、二度と開催できないのではと思います。 そこで、以下の点について質問させていただきます。

	【質問事項】 ① ゆめたろうスマイルマラソンの目的は何でしょうか。 ② 大会中止の決定は、どのような団体・経緯によるものでしょうか。 ③ 第6次総合計画にスポーツの機会の拡充とあるが、大会の中止は、計画から逆行していると思うが、本町の基本指針である計画を簡単に変更できるものでしょうか。
--	---